

長沼町内会



WHO 推奨セーフコミュニティ

「豊田小学校拠点避難所訓練」行われる

6月17日（日）9時より「WHO 推奨のセーフコミュニティ」再認証審査の対象となる「豊田小学校拠点避難所訓練」が行われました。前日まで雨が続き天気が心配でしたが、曇り空で時折晴れ間も見られ、213名と多数の参加者に、豊田小学校2名、区役所20名、区社協1名、消防署12名、消防団15名、横浜市議2名、（磯子区役所2名）の他に、全国から15名の視察団の方々が、海外及び日本の審査員の方々3名と活気にあふれた訓練になりました。（この他に「災害安全分科会」メンバー8名）

午前8時40分頃、火の見櫓のサイレンがなり、50分頃から避難者が集まりだし「避難者カード」記入から訓練がスタート！

9時頃に、審査員と視察団の方々が到着し、区役所の伊藤係長の案内で「避難者カード記入訓練」、体育館内で（停電を想定したランタン80ケの照度）での「区割り訓練」や「起震車体験」のあと、図書室に移動して「災害安全対策分科会プレゼンテーション」を行いました。

10時半頃、プレゼンが終り、再び訓練風景の見学。「公衆電話設置」

「炊飯器（ご飯炊き）」「煙体験」のあと、参加者全員が集合して消防団の山岸班長からの「講評」を頂き無事終了致しました。

国内からの視察団の方々は、福岡県久留米市、大阪府泉大津市、福島県郡山市、埼玉県秩父市、さいたま市、東京都豊島区、神奈川県厚木市の皆様方です。

この訓練にあたって、磯崎栄区連合町内会長、豊田小学校瀬尾校長、花本副校長、栄区役所の小山内区長、見上副区長はじめ職員の方々、味上消防署長、九十九澤課長、田辺所長はじめ署員の方々、消防団の加藤副団長、森分団長、山岸班長はじめ団員の方々には大変お世話になりました。有り難うございました。

最後になりましたが、休日にも関わらずご参加頂きました長沼町内会、貝殻坂ハイツ自治会、コープ野村自治会の役員はじめ、会員の皆様方には本当にお疲れ様でした。

心より感謝申しあげます。今後ともよろしくお願い申し上げます。